

CSRの取り組み



足尾で開催された「春の植樹デー」に参加しました

5/25(土)足尾で開催された「春の植樹デー」に参加しました。700段の階段を登って、1人3本の苗木を手で植える植樹活動を行いました。他の参加者は高校生、大学生、登山好きな方々など多彩な方々が参加しておりました。「これだけの人たちが自然を想ってボランティアをしているんだ」と感動し、弊社としても社会の一員として自然環境保全に貢献していく責任を改めて感じました。会社としても、このような活動への参加を通じて、地域や社会とのつながりを大切にしていきたいと考えています。



SBT(Science Based Targets)認定取得

当社は2025年4月17日、脱炭素(カーボンニュートラル)に関する取り組みとして温室効果ガス削減目標の国際認定制度「SBT認定」を取得しました。

2030年までにScope1・2で42%削減を目指し、再生エネ導入やEV化、環境教育を推進中。今後はScope3も視野に入れ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

オリオンスクエア



Miya Garden 2025を開催

6月21日に「Miya Garden 2025」を初開催しました!お酒とパフォーマンスを融合させ、新たなコミュニティの構築と地元商店街およびオリオン通りへの回遊促進を目的としています。ビールなどのアルコール販売のほか、ナポリピッツアやクレープなどの飲食4店舗が並び、広場の中心ではDJやギター弾き語り、マジックなどの生パフォーマンスが行われました。来場者は飲食を楽しみながら、至近距離でのパフォーマンスに感動している様子が見受けられ、こちらも嬉しくなっていました。これからも街のみなさんを楽しませられるようなイベントを開催して行きたいです。



コラム



2025年4月にベトナム出身の新入社員が入社しました!今回はその出身地のお祭りの紹介となります!



ベトナムのブラン祭を知ってますか?

旧暦7月15日に行われる仏教の祭りで、日本のお盆に相当します。子孫が先祖や両親への恩に感謝し、仏教的な行いを通して供養する日です。目連菩薩は悟りを開いた後、亡き母の様子を神通力で探しました。すると母は、生前の悪行により餓鬼道に堕ち、飢えと渴きに苦しんでいたのです。目連は母を救おうとご飯を捧げましたが、食べ物は炎となり、口にできませんでした。悲しみに暮れた目連は仏陀に救いを求めます。仏陀は「一人では救えない。多くの僧侶の徳を借りて供養を」と説きました。そこで目連は旧暦7月15日に僧侶を招き、心を込めて供養を行います。その功德により、母は餓鬼道から抜け出し、善き世界へと生まれ変わりました。この物語は「お盆」の起源とされ、先祖を思い供養する日本の伝統にもつながっているそうです。